接続する前に　＊本製品のゲインコントロールとお手持ちの接続機器の音量ボリュームを最小にしてください。

使いかた

①録音／拡声用機器のライン入力端子と本製品のライン出力端子をピンプラグケーブル（別売）で接続します。

＊接続する機器に合わせてケーブル（別売）をお求めください。当社ホームページでもご案内しています。
http://www.audio-technica.co.jp/search/c.html

②接続するマイクロホンに合わせて、プラグインパワーON/OFFスイッチを切り換えます。

＊ONの状態で、ダイナミックマイクロホンやプラグインパワー非対応のマイクロホンを接続しないでください。故障の原因になります。

③お手持ちのマイクロホンを本製品のマイク入力端子に接続します。

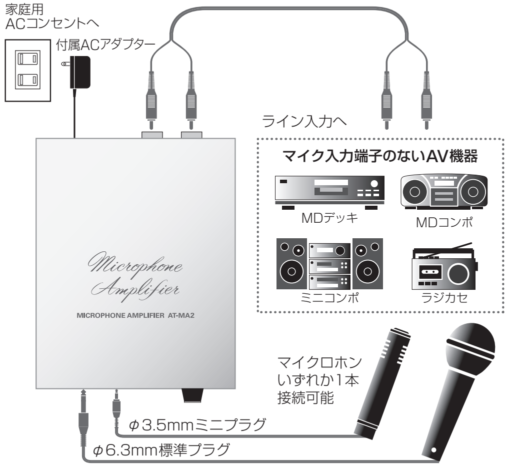
＊φ6.3mm標準ジャックとφ3.5mmミニジャックの同時使用はできません。

④本製品にACアダプターを接続し、家庭用コンセント（AC100V）に差し込みます。

⑤接続するマイクロホンに合わせて、電源スイッチ（ステレオ/モノラル切換）を切り換えます。切り換えと同時に電源がONになりパワーインジケーターが点灯します。

⑥接続機器のボリュームと本製品のゲインコントロールを調整します。

＊電源スイッチ、プラグインパワーON／OFFスイッチを切り換えた時に一瞬ピークインジケーターが点灯することがありますが、異常ではありません。



テクニカルデータ

定格出力レベル：－10dBV
最大出力レベル：＋2dBV（1kHz、T.H.D 1%時）
周波数特性　：20Hz～20kHz（－3dB）
利得　：＋20dB（GAINがMINの時）、＋50dB（GAINがMAXの時）
最大許容入力　：－18dBV（GAINがMINの時）
全高調波歪率　：0.05%（GAINがMINの時）、0.2%（GAINがMAXの時）
入力換算ノイズレベル：－110dBV（GAINがMINの時）、
　－120dBV（GAINがMAXの時）
電源　：DC9V（付属のACアダプター使用、日本国内専用）

消費電流：30mA（最大）
入力端子：マイク入力
　（φ6.3mm標準ジャック／φ3.5mmミニジャック）
出力端子：ライン出力（ピンジャック×2）
外形寸法：H30×W70×D92mm（突起部除く）
質量　：約160g（本体のみ）
●付属品：ACアダプター（**AD901JS**）
（改良などのため予告なく変更することがあります。）

アフターサービスについて
本製品をご家庭用として、取扱説明や接続・注意書きに従ったご使用において故障した場合、お買い上げ後一年間無料修理をさせていただきます。保証規定は当社ホームページの「サポート」をご確認ください。
お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。

お問い合わせ先（電話受付／平日9：00～17：30）
商品のお問い合わせや故障・修理のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口及びホームページの「サポート」までお願いします。
●相談窓口（お問い合わせ）　**0120-773-417**
（携帯電話・PHSなどのご利用は　03-6746-0211）
FAX：042-739-9120　Eメール：support@audio-technica.co.jp
●サービスセンター（故障・修理）　**0120-887-416**
（携帯電話・PHSなどのご利用は　03-6746-0212）
FAX：042-739-9120　Eメール：servicecenter@audio-technica.co.jp

株式会社オーディオテクニカ
〒194-8666　東京都町田市成瀬2206　http://www.audio-technica.co.jp

229900910B

マイクロホンアンプ　AT-MA2

取扱説明書

audio-technica®

お買い上げありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
また、いつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

本製品は、マイク入力端子のないMDデッキやミニコンポなどでマイク入力が可能になるマイクロホンアンプです。お手持ちの機器にマイクロホンをつないでクリアな収音や拡声にご使用いただけます。

特 長

- ●マイク入力端子のないAV機器でマイク入力が可能
- ●入力端子はお手持ちのマイクロホンに合わせて φ6.3mm標準プラグとφ3.5mmミニプラグ＊が接続可能
- ●マイクロホンに合わせてモノラル／ステレオマイクに切り換え可能 プラグインパワーにも対応
- ●メタルボディ＆コンパクトサイズ
- ●ACアダプター付属

＊φ6.3mm標準プラグとφ3.5mmミニプラグの両方を接続しての同時使用はできません。

安全上の注意

本製品を安全にご使用いただくための注意事項です。使いかたを誤ると事故が起こることがあります。ご使用前に必ずお読みください。

⚠警告　この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。	⚠注意　この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

本体について

⚠警告

●付属のACアダプター以外使わない
故障、不具合の原因になります。

●異常に気付いたら使用しない
異常な音、煙、臭いや発熱、損傷などがあったら、すぐにコンセントから抜き、お買い上げの販売店か当社のサービスセンターに修理を依頼してください。

●分解や改造はしない
感電、故障や火災の原因になります。

●強い衝撃を与えない
感電、故障や火災の原因になります。

●濡れた手で触れない
感電やけがの原因になります。

●水をかけない
感電、故障や火災の原因になります。

●本製品に異物（燃えやすい物、金属、液体など）を入れない
感電、故障や火災の原因になります。

●布などでおおわない
過熱による火災やけがの原因になります。

●同梱のポリ袋は幼児の手の届く所や火のそばに置かない
事故や火災の原因になります。

⚠注意

●**不安定な場所に設置しない**
転倒などによりけがや故障の原因になります。

●**直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かない**
故障、不具合の原因になります。

●**火気に近づけない**
変形、故障の原因になります。

●**ベンジン、シンナー、接点復活保護液などは使用しない**
変形、故障の原因になります。

ACアダプターについて

⚠警告

●**AC100V以外の電源には使わない（日本国内専用）**
過熱による火災やけがの原因になります。

●**本製品以外には使用しない**
過熱による火災やけがの原因になります。

●**異常に気付いたら使用しない**
異常な音、煙、臭いやコードなどの発熱、損傷などがあったら、すぐにコンセントから抜き、お買い上げの販売店か当社のサービスセンターに修理を依頼してください。

●**コードは伸ばして使用する。釘などでの固定や、束ねたままでの使用はしない**
過熱による火災やけがの原因になります。

●**コンセントや本体にプラグを差し込むときは根元まで確実に差し込む**
過熱による火災やけがの原因になります。

●**コードを引っ張らず、プラグを持ってまっすぐ抜き差しする**
断線、故障の原因になります。

●**コードの上に物を置いたり、敷物や家具などの下に入れたりしない**
断線、故障の原因になります。

●**分解や改造はしない**
感電、故障や火災の原因になります。

●**強い衝撃を与えない**
感電、故障や火災の原因になります。

●**濡れた手で触れない**
感電やけがの原因になります。

●**布などでおおわない**
過熱による火災やけがの原因になります。

●**プラグにたまったほこりなどは乾いた布で定期的に拭き取る**
過熱による火災やけがの原因になります。

⚠注意

●**長時間使用しないときは、コンセントから抜く**
省エネルギーにご配慮ください。

●**足に引っかかりやすい場所にコードを引き回さない**
故障や事故の原因になります。

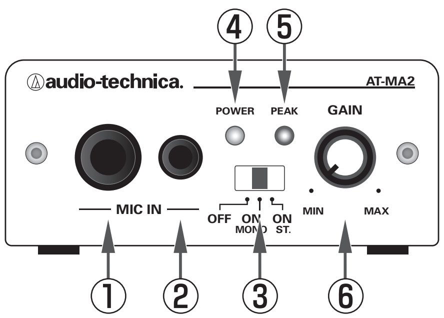
●**通電中のACアダプターに長時間触れない**
低温やけどの原因になることがあります。

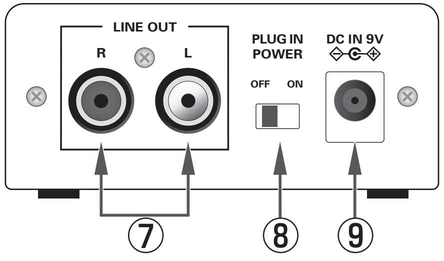
●**ベンジン、シンナー、接点復活保護液などは使用しない**
変形、故障の原因になります。

使用上の注意

●本製品を使用しないときは、ACアダプターをコンセントから抜いてください。
●ケーブルの抜き差しは、本製品の電源を切ってから行なってください。
●本製品のプラグインパワーON/OFFスイッチをONの状態で使用する際は、プラグインパワー対応のマイクロホンを接続してください。ダイナミックマイクロホンやプラグインパワー非対応のマイクロホンを接続すると、マイクロホンの故障の原因になる場合があります。
●本製品は、φ6.3mm標準プラグとφ3.5mmミニプラグの同時使用はできません。
●電源スイッチ、プラグインパワーON/OFFスイッチを切り換えたときに、ピークインジケータが点灯する場合がありますが、異常ではありません。
●ピンプラグケーブルなど、接続する機器に合わせてケーブルをお買い求めください。

各部の名称と機能





⑨ 外部電源入力端子（DC IN 9V）
付属のACアダプターを接続します。

① マイク入力端子（φ6.3mm標準プラグ）
② マイク入力端子（φ3.5mmミニプラグ）
マイクロホンを接続します。
＊両方の端子を同時に使用することはできません。

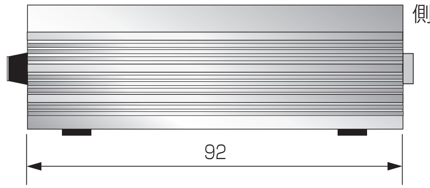
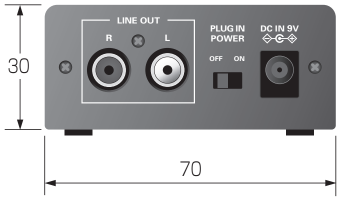
③ 電源スイッチ（ステレオ/モノラル切換兼用）
OFF　　：電源が切れます。
ON MONO：モノラルマイクロホンを使用するとき。
ON ST.　：ステレオマイクロホンを使用するとき。

④ パワーインジケーター（POWER）
電源スイッチをONにすると点灯します。

⑤ ピークインジケーター（PEAK）
過大な音声信号が入力されると点灯します。
＊電源スイッチ、プラグインパワーON／OFFスイッチを切り換えた時に一瞬点灯することがありますが、異常ではありません。

⑥ ゲインコントロール（GAIN）
マイク感度を調整します。ピークインジケーターが頻繁に点灯する場合は、最大の入力音声で点灯する程度に下げてください。

⑦ ライン出力端子（LINE OUT）
形状はピンジャックです。
録音、拡声したい機器のライン入力へピンプラグケーブルで接続します。

⑧ プラグインパワーON／OFFスイッチ
ON ：プラグインパワー対応マイクロホンを使用するとき
OFF：プラグインパワー対応していないマイクロホンを使用するとき
＊ONの状態で、ダイナミックマイクロホンやプラグインパワー非対応のマイクロホンを接続しないでください。故障の原因になります。

外形寸法図（単位：mm）